



2024年3月期
決算説明資料

2024年5月30日

ブルドックソース株式会社

証券コード：2804

目次

1. 2024年3月期 決算について P 3
2. 2025年3月期 通期業績予想 P 13
3. 参考資料 P 21

1 2024年3月期 決算について

決算ハイライト

2024年3月期 実績

- 売上高は前期比7.0%増の144.8億円
 - ・ 国内：前期比6.4%増の139.1億円
主力商品の「ウスター・中濃・とんかつソース」新容器切替、プロモーション活動を実施
コロナ後の外食・イベント需要増により業務用ソースが好調に推移
 - ・ 海外：前期比26.9%増の5.6億円
米国、欧州、アジアを中心に好調に推移
- 営業利益は前期比62.0%減の1.6億円
 - ・ 2023年12月に完工、稼働した「TATEBAYASHIクリエイションセンター」の減価償却費増加及び原材料の高騰等により減益
- 経常利益は前期比45.3%減の6.7億円
 - ・ 前連結会計年度に比べ投資有価証券売却益が減少したため減益
- 親会社株主に帰属する当期純利益は前期比75.6%減の1.4億円
 - ・ 事業再構築費用3.1億円と鳩ヶ谷工場生産終了に伴う減損損失0.8億円を計上したため減益

重要な取り組み

- 海外戦略の推進
ベトナムを中心とする東南アジア地域をターゲット
- TATEBAYASHIクリエイションセンター本格稼働
88年間稼働した鳩ヶ谷工場の生産を終了

トピックス

- SDGsに係る支援活動を実施（2023年5月、8月、2024年1月、4月）
 - ・ 全国子ども食堂を支援
 - ・ 川口市地球温暖化対策基金
 - ・ 令和6年能登半島地震
 - ・ 台湾東部沖地震
 - ・ 規格外野菜の食品ロス削減
- 主力商品の容器リニューアル、駅構内やTver等広告によるプロモーションを展開（2023年9月、10月、2024年3月）
- イカリソースNB商品35アイテムの賞味期限を年月表示に変更（2024年2月）
- 100%連結子会社 株式会社BULLフーズの吸収合併を決議（2024年2月）
- 人財育成方針、人権方針策定・開示（2023年6月、2024年3月）
- 館林ファクトリー見学施設オープン（2024年4月）
- 鳩ヶ谷工場跡地の一括売却を決議（2024年4月）

TATEBAYASHIクリエイションセンター

TATEBAYASHIクリエイションセンター、2024年1月に本格稼働



TATEBAYASHIクリエイションセンター（TCC）は、2024年1月に本格稼働しました。ブルドックグループが100年先も付加価値のある商品を提供するため、研究開発・生産・品質管理・物流の垣根を超えた価値創造拠点として誕生しました。

TATEBAYASHIクリエイションセンター

研究開発・R&Dラボ



品質管理・QC室



環境に配慮した
太陽光発電



Sauceの魅力を発信する
見学施設



社員の交流を促進する
BULL-CAFE



2024年3月期決算 実績

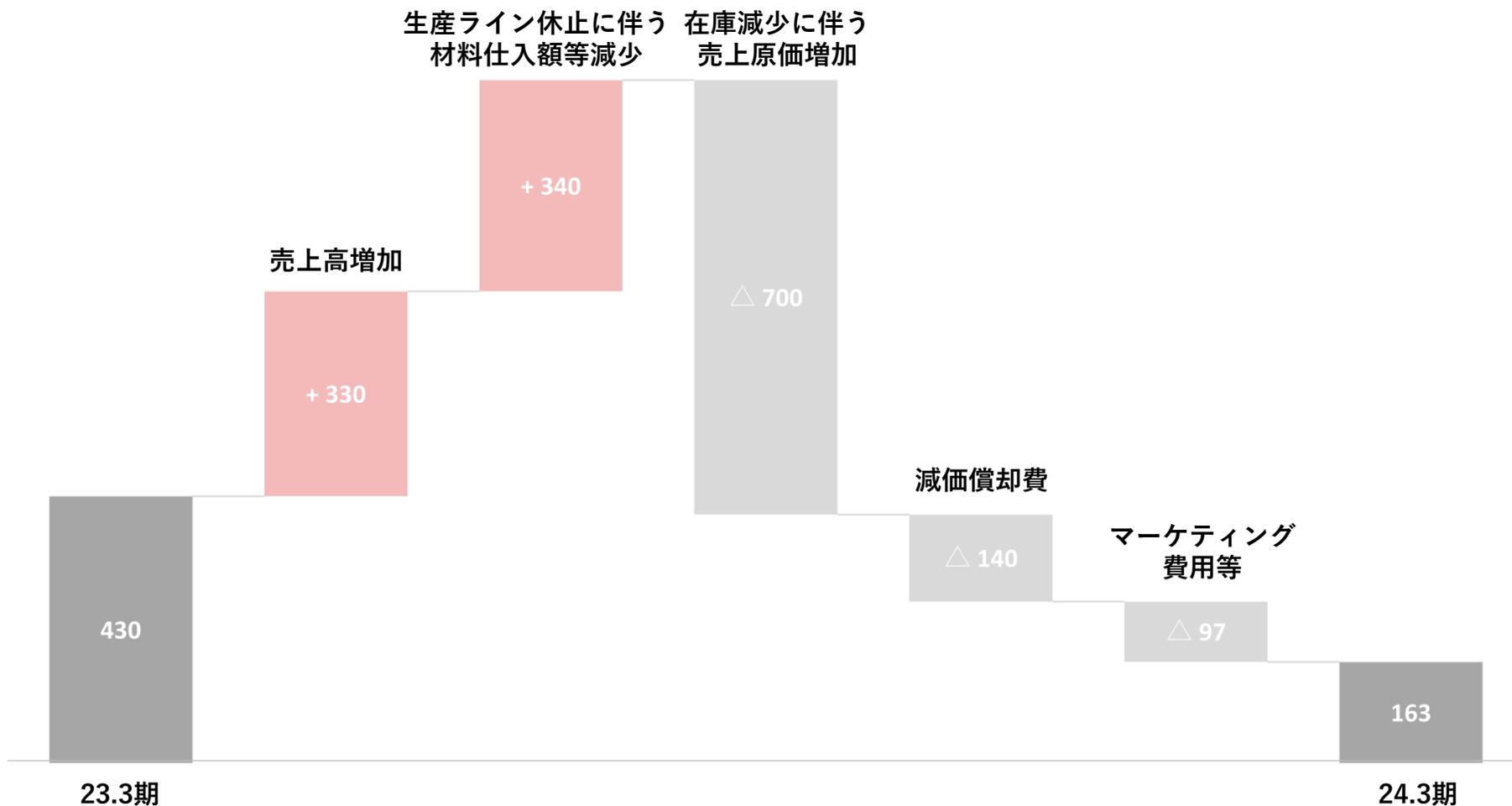
(単位：百万円)	2023.3期	実績	2024.3期	
	実績		実績	増減額
売上高	13,529	14,482	953	7.0%
売上原価	9,117	10,094	976	10.7%
売上原価率	67.4%	69.7%	—	—
売上総利益	4,411	4,388	△22	△0.5%
売上総利益率	32.6%	30.3%	—	—
販売費及び一般管理費	3,980	4,224	244	6.1%
販管费率	29.4%	29.2%	—	—
営業利益	430	163	△267	△62.0%
営業利益率	3.2%	1.1%	—	—
経常利益	1,234	674	△559	△45.3%
経常利益率	9.1%	4.7%	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	595	145	△450	△75.6%
親会社株主に帰属する当期純利益率	4.4%	1.0%	—	—
EPS (円)	44.64	10.89	△33.75	△75.6%
一株配当 (円)	35.00	35.00	—	—
配当性向 (%)	78.4%	321.4%	—	—
設備投資額	4,815	604	△4,210	△87.4%
減価償却費	743	931	188	25.4%
EBITDA (営業利益+減価償却費)	1,173	1,095	△78	△6.7%

2024年3月期 カテゴリー別売上高

(単位：百万円)		2023.3期 実績	実績	2024.3期		コメント	
				構成比	増減率		
国内商品	家庭用ソース	7,985	8,288	57.2%	3.8%	<ul style="list-style-type: none"> ● 新容器の認知プロモーションを実施 ● レギュラーソース小容量は好調に推移 ● 「THE 大阪シリーズ」好調に推移 	
	業務用ソース	3,306	3,706	25.6%	12.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● 新商品「テーブルソース」発売 ● 新規ユーザー、新規メニュー獲得 	
	家庭用 (ソース以外)	ドレッシング・ たれ等	1,190	1,334	9.2%	12.0%	<ul style="list-style-type: none"> ● 新商品発売、好調に推移 ● 消費者連動プロモーションを実施
		その他	601	589	4.1%	△2.0%	<ul style="list-style-type: none"> ● 新商品「チヂミ材料セット」発売、HPに特設サイトをアップ ● コロナ後の外食回帰の影響で低調に推移
	計	13,084	13,917	96.1%	6.4%		
海外商品	輸出 家庭用・業務用ソース	365	463	3.2%	26.8%	<ul style="list-style-type: none"> ● 米国で現地インポーターによる販売活動増加、欧州、アジアが伸長 	
	現地法人（上海・新規）	79	101	0.7%	27.4%	<ul style="list-style-type: none"> ● 新規顧客獲得により好調に推移 	
	計	444	564	3.9%	26.9%		
合計		13,529	14,482	100.0%	7.0%		

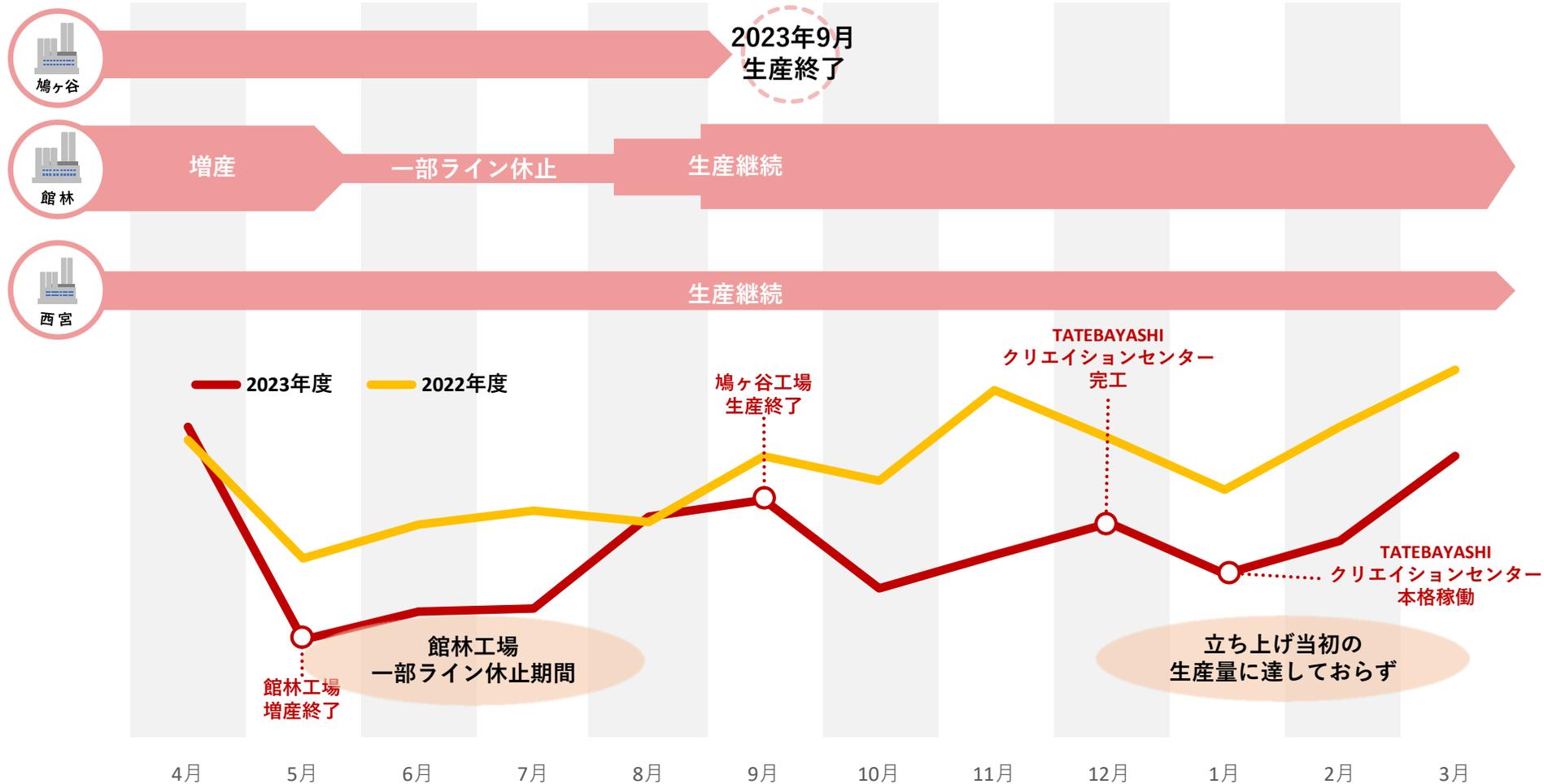
2024年3月期決算 営業利益 増減分析

■ 営業利益の推移（百万円）



生産体制再構築に伴う生産状況

- 生産体制再構築に伴う生産ライン休止により、2023年度の生産高は減少



2024年3月期決算 BS及びCF

(単位：百万円)	2023.3期	2024.3期	
	実績	実績	差額
流動資産	12,625	8,939	△3,685
固定資産	23,675	24,808	1,132
資産合計	36,300	33,747	△2,553
流動負債	9,338	5,708	△3,629
固定負債	6,704	6,577	△127
負債合計	16,043	12,286	△3,756
純資産額	20,257	21,460	1,203
負債純資産合計	36,300	33,747	△2,553
自己資本比率	55.8%	63.6%	7.8%

(単位：百万円)	2023.3期	2024.3期	
	実績	実績	差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	44	90	45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,125	△4,076	△950
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,570	31	△4,539
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	2	△1
現金及び現金同等物の増減額	1,494	△3,952	△5,446
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	65	—	△65
現金及び現金同等物の期末残高	5,930	1,978	△3,952

2024年3月期施策の成果

	24.3期施策・下期の見通し	下期の成果と課題
国内	<ul style="list-style-type: none"> ■ ソースの汎用性を伝えるブランドサイトを構築 ● 新商品サイトの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「まるくなりました」、「ガッツリだってヘルシーじゃん！」をテーマに特設サイトオープン
	<ul style="list-style-type: none"> ■ エリア別マーケティング戦略に基づいた営業活動 ● イカリソース「THE大阪」シリーズ定番店舗拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「THE大阪シリーズ」売上前年同期比44.9%増
海外	<ul style="list-style-type: none"> ■ 使用機会拡大を目的とした消費者プロモーション実施 ● アンバサダーによるレシピ投稿、イベント出店で試食・サンプリング 	<ul style="list-style-type: none"> ■ SNSを活用しレシピ投稿、「規格外野菜が集まるマルシェ」にて試食とサンプリングを実施
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 業態別提案強化 ● 新商品による外食店向け提案強化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 館林ファクトリー新レギュラーラインと新容器を活用し「テーブルソース300ml」発売
VC	<p>現地マーケティング活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ターゲットエリア選定・ルート開拓に向けた調査・整備 ● ターゲット国またはエリアにおける参入戦略の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ベトナムを中心とする東南アジア地域を選定
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 家庭用商品：環境に配慮したサステナブルパッケージへの変更 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ワンウェイプラスチックの使用量 主力商品22.3期比10%削減
VC	<ul style="list-style-type: none"> ■ 賞味期限の年月表示を拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ■ イカリソースNB商品35アイテムの賞味期限を年月表示に変更
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人財育成方針の策定 ● 戦略に基づき社内教育を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人財育成方針を策定し、自律的成長に繋がる階層別・職種別の教育システムを構築
VC	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新システム導入による生産性の向上 ● 自動化省力化による労務費削減 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2024年4月製造実行システムの稼働により原材料の投入ミス防止
	<ul style="list-style-type: none"> ■ TATEBAYASHIクリエイションセンターに太陽光パネル設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2024年3月設置完了、4月稼働

2 2025年3月期 通期業績予想

2025年3月期予想 連結業績

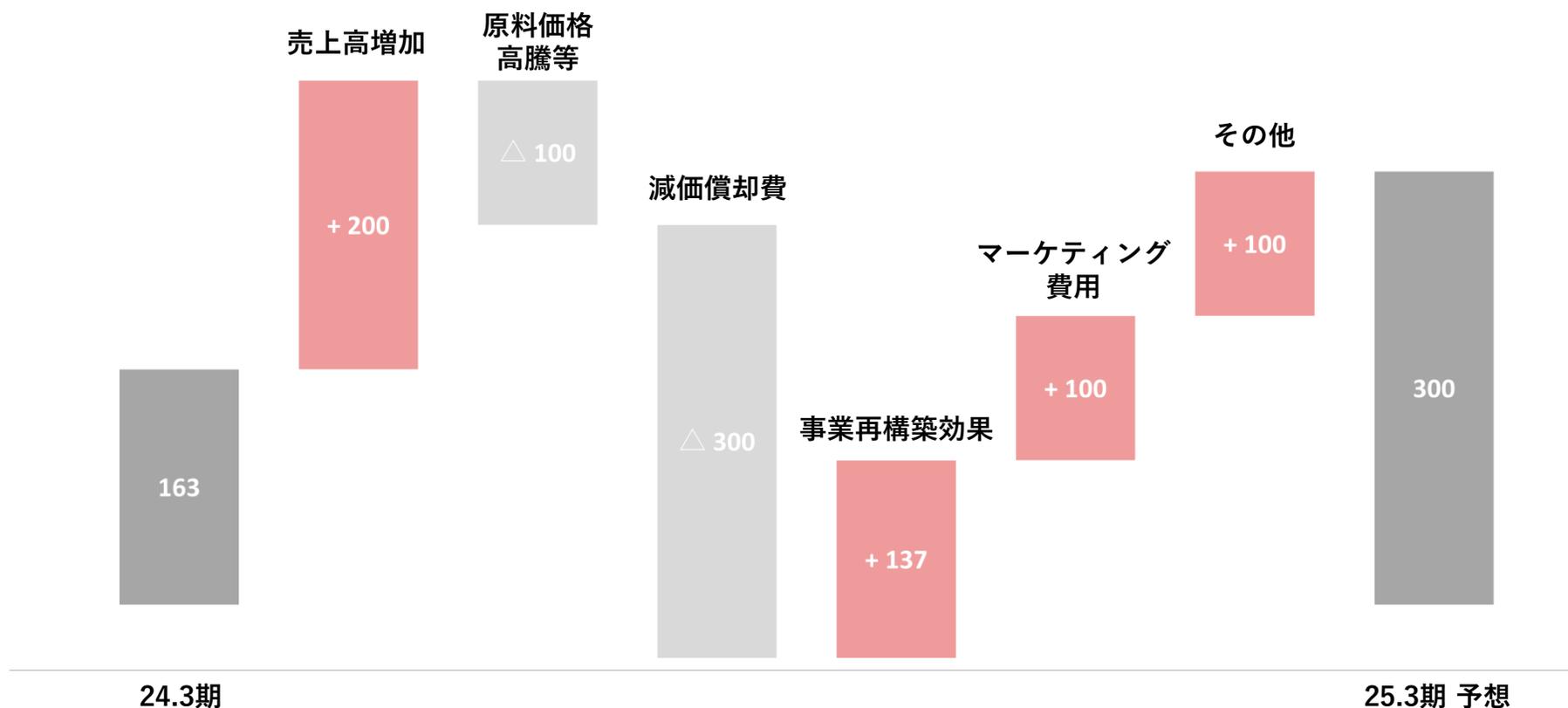
(単位：百万円)	2024.3期 実績	予想	2025.3期	
			増減額	増減率
売上高	14,482	15,050	567	3.9%
営業利益	163	300	136	83.1%
営業利益率	1.1%	2.0%	—	—
経常利益	674	700	25	3.7%
経常利益率	4.7%	4.7%	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	145	490	344	237.0%
親会社株主に帰属する当期純利益率	1.0%	3.3%	—	—
EPS (円)	10.89	36.69	25.80	236.9%
一株配当 (円)	35.00	35.00	—	—
配当性向 (%)	321.4%	95.4%	—	—
設備投資額	604	283	△321	△53.2%
減価償却費	931	1,200	268	28.8%
EBITDA (営業利益+減価償却費)	1,095	1,500	404	36.9%

2025年3月期予想 カテゴリー別売上高

(単位：百万円)		2024.3期 実績	予想	2025.3期		コメント	
				構成比	増減率		
国内商品	家庭用ソース	8,288	8,300	55.1%	0.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● 新商品発売 ● 主力商品の消費拡大に向けたプロモーションを実施 	
	業務用ソース	3,706	4,130	27.4%	11.4%	<ul style="list-style-type: none"> ● 伸長業態における新規ユーザー及び新規メニュー獲得 	
	家庭用 (ソース以外)	ドレッシング・ たれ等	1,334	1,280	8.5%	△4.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● SNSを活用し認知向上を目的とした、プロモーションの実施
		その他	589	620	4.1%	5.2%	<ul style="list-style-type: none"> ● 「おうちで韓国食堂」特設サイトでメニュー訴求
	計	13,917	14,330	95.2%	3.0%		
海外商品	輸出 家庭用・業務用ソース	463	520	3.5%	12.3%	<ul style="list-style-type: none"> ● 米国、中国を中心に輸出拡大 	
	現地法人（上海・新規）	101	200	1.3%	97.2%	<ul style="list-style-type: none"> ● 中華系顧客開拓促進 	
	計	564	720	4.8%	27.5%		
合計		14,482	15,050	100.0%	3.9%		

2025年3月期予想 営業利益 増減分析

■ 営業利益の推移予想（百万円）



2025年3月期施策

国内

国内ソース市場における リーディングカンパニーの地位確立

中計目標	25.3期施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 家庭用 グループ各社のブランド価値明確化と最大化 	<ul style="list-style-type: none"> ● エリア別マーケティング戦略に基づいた営業活動 ● 商品認知の周知活動
<ul style="list-style-type: none"> ■ 家庭用 国内ソースのブランディング推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ガッツリだってヘルシーじゃん！」をテーマに使用シーンを想起したプロモーションと販売の連動
<ul style="list-style-type: none"> ■ 業務用 生産能力向上による業務用チャンネル開拓 	<ul style="list-style-type: none"> ● 伸長業態別提案強化 ● 市場動向に応じた提案強化

海外

ブルドックグループの 海外ローカライズ

中計目標	25.3期施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 海外展開ストーリーを設計・実行開始し、海外ソース市場を開拓 	<ul style="list-style-type: none"> ● 輸出 <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット国を米国・中国とし現地マーケティング強化 ● 中国事業 <ul style="list-style-type: none"> ・NB品露出拡大 ・開発力強化 ・中華系顧客開拓促進（上海エリアから中国全土への拡大） ● 海外進出 <ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム市場調査及び事業化方針策定

VC

持続的成長を 実現するための経営変革

中計目標	25.3期施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ SDGsの考え方に基づいた持続可能な事業展開と長期ビジョン・MVV実現に向けた事業成長の両立 ■ 社会の公器としてのサステナビリティ化実現 	<ul style="list-style-type: none"> ● 原料調達方針の策定・開示
<ul style="list-style-type: none"> ■ 人財育成・組織戦略MVVを実現させるための人財の育成と獲得および組織再編 	<ul style="list-style-type: none"> ● TATEBAYASHIクリエイションセンターに4部門を集約 ● ジョブ型人財マネジメント検討 ● 人権、ダイバシティ&インクルージョンの推進
<ul style="list-style-type: none"> ■ 設備投資 戦略的成長分野への積極投資とDX投資による生産性の大幅な向上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 定型業務自動化システムによる業務効率化・省力化

中期経営計画達成に向けた取り組み

ブルドックグループ財務戦略の基本方針

1.戦略投資の実施

成長分野・DX投資・サステナビリティ投資
(30億円)

2.保有株式の削減

保有株式10億円を売却

3.保有資産の活用

鳩ヶ谷工場跡地売却と本社自社ビルの有効活用

※鳩ヶ谷工場跡地は住宅系用途を中心に一括売却することを決議

4.株主還元

総還元性向60%以上
(安定配当 + 自社株取得)

中期経営計画の目標である **ROE 5%** の達成を目指す

中期経営計画達成に向けた取り組み

海外戦略の推進

1.国内商品をベースにした輸出事業の拡大

北米、中国を中心に現地ディストリビューターとの連携を強め、外食店ユーザーなどの新規顧客を獲得し、売上拡大を目指す

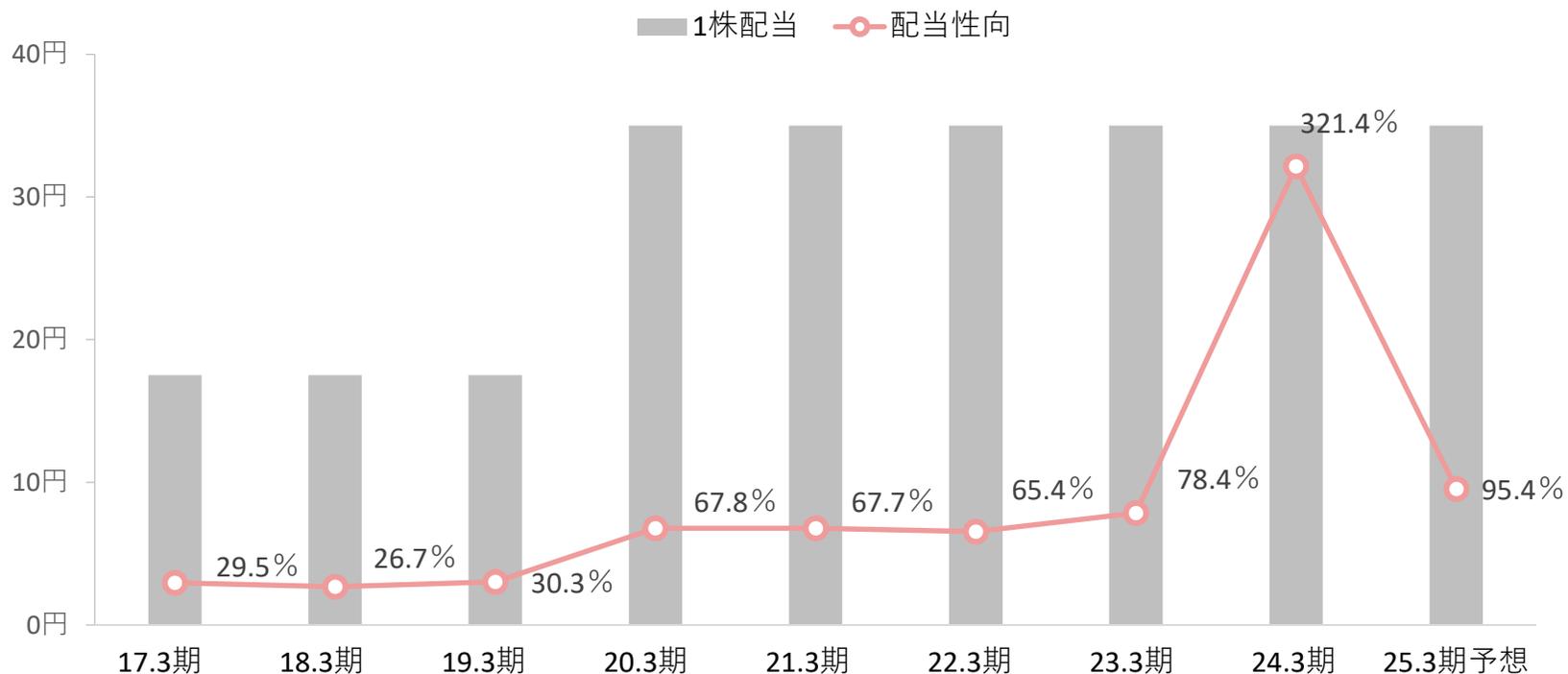


2.海外ローカライズした商品による現地進出

- ターゲット国
市場規模、経済成長率、進出企業状況などの観点からベトナムを中心とする東南アジア地域をターゲット候補国として選定
- 現地における市場調査ならびに企業調査
メニューや競合、製造技術などの調査、販売ルートに関するヒアリング等の実施
- 事業化方針の策定
パートナー企業の選定を進め、2025年度以降の事業開始を目指す

株主還元

- 25.3期は1株配当35円の安定配当を継続予定
- 配当性向は95.4%を予定



1株配当	17.50円	17.50円	17.50円	35.00円	35.00円	35.00円	35.00円	35.00円	35.00円
------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

※19.3期以前の数値は以下の株式併合・分割を換算して修正

・株式併合：2016年10月1日付で10株⇒1株 ・株式分割：2019年8月1日付で1株⇒2株

3

参考資料



会社概要

商号	ブルドックソース株式会社 [英文名] BULL-DOG SAUCE CO.,LTD.
創業	1902（明治35）年：食料品卸商三澤屋商店を開業 （1905年：ソースの製造・販売を開始）
設立	1926(大正15)年 9月21日
事業内容	ソース、その他調味料の製造・販売
資本金	10.4億円 [2024年3月期]
従業員数	連結：302名 [2024年3月末現在]
売上高	連結：144億円 [2024年3月期]
関連会社	<ul style="list-style-type: none">・ イカリソース株式会社（100%出資）・ 株式会社Bullフーズ（100%出資）・ サンフーズ株式会社（100%出資）・ 富留得客食品(上海)有限公司（100%出資）

財務データ推移

(百万円)

	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期予想
売上高	17,235	17,708	13,300	13,529	14,482	15,050
営業利益	639	721	651	430	163	300
経常利益	1,040	985	1,013	1,234	674	700
ROE	3.5%	3.4%	3.5%	2.9%	0.7%	2.3%
EBITDA	1,276	1,435	1,360	1,173	1,095	1,500



業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

その他留意事項

資料内数値は百万円未満を切捨て表示し、百分率は元データから算出しております。

